

お悩みの **パークの問題** **お任せください!**

負の遺産を 正の遺産に

片づけます!



株式会社 **ビーエフマネジメント** (東証マザーズ上場:エンバイオHDのグループ会社です)

TEL: 03-3526-5170 URL: <http://www.bf-management.co.jp>

住所: 東京都千代田区神田須田町2-5-2 担当: 市川 山本

詳しくはホームページをご覧ください。



化学酸化剤攪拌混合



ボーリング調査

写真に見るように本年3月ボーリング調査、4月売買決済、5月解体工

土壤環境にもよい技術 負債解消へ総合力対応

「EBHグループの浄化会社の基本は、ソリューション」であり、不動産会社の基本は「マネジメント」とし、基本スタンスは「汚染土地の状況に応じて最適な選択肢で対応する」という展開は、



バイオ促進剤注入



解体工事

EBHグループの浄化会社の基本は「ソリューション」であり、不動産会社の基本は「マネジメント」とし、基本スタンスは「汚染土地の状況に応じて最適な選択肢で対応する」という展開は、

これは敷地面積80坪の土地で、昭和50年代から工場を稼働、うち数年間であるが、パークを使用していた時期があった。そして近年、工場を閉鎖後、自力で売却すべく取り組みを開始し、土壌汚染調査などを行ったこと

その結果、業界紙などで認知していたBFM社にコンタクトし、状況を話しただころ、同社は土壌汚染があってもそのまま買取が可能」と返答、交渉に入った。

買収交渉では解体・浄化費用などが分かりやすく、クリアーに提示されていたため「充分に納得した上で売却する決定が下された。それ以前の不動産会社や浄化会社との交渉は不慣れもあって、経験がないと分からないことが多く随分苦労したが、BFM社のように汚染地ごと買い取るリーズナブルな仕組みがあり、手離れよく売却することができ、さらに売却後の解体・浄化工事も速やかに進んでいて、所有者責任からも開放され、満足がいく取引になった」としている。

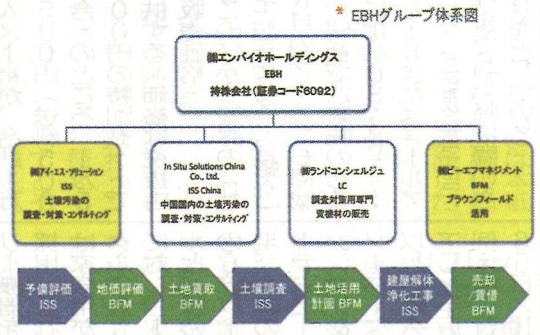
ビーエフマネジメント 埼玉県閉鎖CL工場をパーク汚染付きで購入

業界の負の遺産「パークの土壌汚染」においてその汚染地を取得、土地所有者に代わってリスクを負いながらワンストップで浄化とマネジメントを行い、問題を解決して汚染地の流動化を図る(株)ビーエフマネジメント(「BFM、市川浩一社長は先にお伝えしたように3月、グループ母体の持株会社(株)エンバイオ・ホールディングス(「EBH)が東証マザーズに上場、商圏コード6092)、一段と社会的信用力を増す中、新たに埼玉県の閉鎖CL工場をパーク汚染付きで購入。実績を重ねていると発表している。

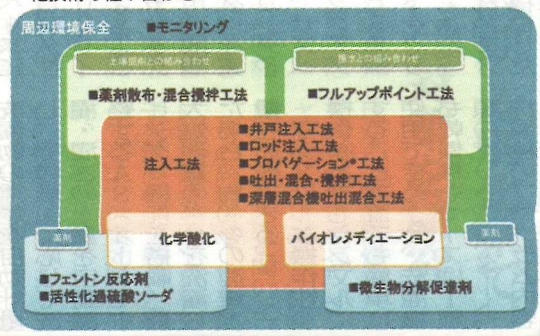
この結果、業界紙などで認知していたBFM社にコンタクトし、状況を話しただころ、同社は土壌汚染があってもそのまま買取が可能」と返答、交渉に入った。

買収交渉では解体・浄化費用などが分かりやすく、クリアーに提示されていたため「充分に納得した上で売却する決定が下された。それ以前の不動産会社や浄化会社との交渉は不慣れもあって、経験がないと分からないことが多く随分苦労したが、BFM社のように汚染地ごと買い取るリーズナブルな仕組みがあり、手離れよく売却することができ、さらに売却後の解体・浄化工事も速やかに進んでいて、所有者責任からも開放され、満足がいく取引になった」としている。

■土地環境修復の総合的な取り組み



■化学酸化とバイオレメディエーションを中心とした原位置浄化技術の組み合わせ



今だ多くが塩漬け状態になっているCL業界の土壌汚染地の対策に光を当て、資産価値回復・流動化を進めるもので業界の

社会的評価を高める結果をもたらすことになる。

詳細は電話03・3526・5170市川氏・山本氏まで。